

第 6 期一番街商店街振興組合活性化計画【計画期間 R 7 年度 ～ R 1 0 年度】

1 現状と課題の分析

①地域概況	市中心市街地に属すが、商店街の中に桜城址公園を有し一年を通じて子供たちの遊ぶ姿を見ることができる。商店街全域が名鉄豊田市駅から徒歩5～7分の距離にある。一方、元よりある東名高速道路豊田インターに加え、周辺に幾つものインターチェンジが作られたが、どれも遠近の差が少なく大きなメリットは生まれていない。また、バスの利用に関してもほぼ一元的に豊田市駅に依存している。					
②最寄り駅	名鉄豊田市駅		③最寄り駅からの距離	400m（柴宗呉服店）		
④商店街区域	喜多町3丁目交差点から元城町1丁目交差点に至る約250m					
⑤商店街区域内の 商店数	27					
⑥うち組合加入 店舗数	24		⑦商店街区域内の 空き店舗数	3		
⑧商店街の 加入店舗構成	生鮮三品（ 1店 4%）、衣料品（ 1店 4%）、 その他小売り（ 5店 21%）					
	飲食店（ 10店 38%）、サービス（ 7店 29%）、 その他（ 0店 0%）					
⑨商店街の特徴、 強み	商店街の店舗殆どが豊田市駅から徒歩で訪れやすい距離にあり、また歩道や街路灯が十分に整備され昼夜を問わず危険を感じることなく通行できる。三階建て商店が多く、改装次第で貸店舗化しやすい。ルーテル幼稚園があることで風俗営業店出店規制があり、街のイメージを維持しやすい。桜城址公園には多くの人が集い、また、イベントも定期的に開催されている。					
⑩来街者 （主なもの一つに○）		高齢者		主婦		ファミリー
	○	若者		観光客		その他（ ）
⑪来街者交通手段 （主なもの一つに○）	○	徒歩		自転車		バス
		自家用車		鉄道		その他（ ）
⑫来街者の 来街に要する時間 （主なもの一つに○）	○	15分未満		15分以上30分未満		30分以上1時間未満
		1時間以上				
⑬商店街等が抱える 課題・問題点	★旧来からあるお店の店主高齢化（業務について40年以上）が顕著。 ★近隣商店街で商店を住宅に建て替える例が目立ち始めている。その影響を懸念。 ★桜城址公園に集まる人たちに活用してもらえる店舗が少ない。					
⑭地域住民ニーズ	★普段使う日用品や食品などの欲しい物を扱っている店が減った。 ★駐車場の不足。 ★最寄り買い商品を充実して欲しい。					

2 商店街の目指す将来像及び目標

①商店街の目指す将来像	将来、中心市街地では数少ない徒歩・自転車・自家用車・公共交通機関など様々な交通機関を利用し来街できる商店街となる可能性が高い。その強みを生かし、多様な業態の存在する街並みとしたい。また、地域文化の担い手となる「住民」を多数確保し、出店者と住民とのコミュニケーションを図り、季節を問わず賑わいのある街としたい。
②基本目標 （4年後の達成目標数値）	【長期目標】 ★積極的な貸店舗化の推進（3店舗以上） ★時代のニーズに合わせた業種の誘致 ★昼間歩行者通行量アップ ★飲食店・サービス業の強化により夜間の歩行者通行量アップ 【4年後の目標】 ・住民へ商店街の活動を意識してもらえるよう、継続的な活動を実施する ・商店街内店舗の営業継続及び商店街内の空き店舗数ゼロの達成

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	年末大売出し(年末年始イルミネーション)						
	事業区分	新規・ 継続	事業開始年度(継続の場合のみ)		昭和63年		
②実施予定時期	令和7年4月～令和11年3月						
③具体的内容	抽選券をそれぞれのお店でお客様に配布し、抽選会場にて抽選を行う 12月から3月に至る長期間の街路灯イルミネーション。 12月から1月初旬には桜城址へのイルミネーション。 3月中盤から4月初旬にかけて桜町一丁目交差点はるめきざくらと桜城址公園内そめいよしののライトアップ						
④必要性・目的	商店街全体で行う抽選会こそが商店街の生存証明だと考えている。お客様に、個店ではなく、商店街で買い物をすることの喜びを感じてもらう						
⑤ターゲット・コンセプト	【ターゲット】地元住民及び来街者等すべてのお客様 【コンセプト】商店街利用機会の向上						
⑥事業費・採算性の説明	【事業費】 800,000円 【採算性】 個店の集客効果増加及び商店街ファンの開拓						
⑦新規取組内容、改善点(先導性、先進性、モデル性等)	抽選券で三角くじを引くという昔から誰もが知っている方法は、デジタルが当たり前となっている今の時代にあってもワクワクと高揚感を覚え、楽しさを大きくする。						
⑧事業効果	個店ならびに商店街で買い物をする楽しみを理解してもらうことで歳末の集客増加						
⑨目標 評価指標 測定手法	抽選券の回収状況(回収率100%を目指す)						
⑩推進体制	イベント実施の会計理事を中心とした理事会メンバー、抽選会場となるシティホテルアンティーズスタッフ						
⑪関連計画や事業(地域の動き等)	各街中のイルミネーション事業						
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	7年度【1年目】	8年度【2年目】	9年度【3年目】	10年度【4年目】		
	事業	4月～次回計画作成 12月～実施 1月～抽選券回収状況確認	4月～次回計画作成 12月～実施 1月～抽選券回収状況確認	4月～次回計画作成 12月～実施 1月～抽選券回収状況確認	4月～次回計画作成 12月～実施 1月～抽選券回収状況確認		
	予算(千円)	800	800	800	800		
	関連計画や事業	桜城址公園、街路灯イルミネーション事業	桜城址公園、街路灯イルミネーション事業	桜城址公園、街路灯イルミネーション事業	桜城址公園、街路灯イルミネーション事業		
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り		
	目標達成状況	回収率97%達成	回収率98%達成	回収率99%達成	回収率100%達成		

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	一番街商店街PR事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	—	
②実施予定時期	令和7年4月～令和11年3月				
③具体的内容	挙母祭りの際に応援フラッグを設置し、挙母祭りを盛り上げるとともに、一番街商店街のPRを実施する。				
④必要性・目的	挙母祭りという集客性のある祭りに合わせて商店街をPRすることで、商店街店舗の売上促進につながる				
⑤ターゲット・コンセプト	【ターゲット】祭りに訪れた来街者、地元住民 【コンセプト】活気のある商店街				
⑥事業費・採算性の説明	【事業費】 600,000円 【採算性】 新規顧客の獲得				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	地元の祭りとの連携を意識したうえで、フラッグデザインを組合員全体で考え、通行人の目に留まるよう工夫する。				
⑧事業効果	認知度の増加による来客数の増加				
⑨目標 評価指標 測定手法	商店街ホームページのアクセス数増加				
⑩推進体制	イベント実施の会計理事を中心とした理事会メンバー				
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	挙母祭り				
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	7年度【1年目】	8年度【2年目】	9年度【3年目】	10年度【4年目】
	事業	5月～ フラッグデザイン募集 7月～ フラッグ発注 9月～10月 フラッグ設置	9月～10月 フラッグ設置	9月～10月 フラッグ設置	9月～10月 フラッグ設置
	予算（千円）	600	100	100	100
	関連計画や事業	挙母祭り	挙母祭り	挙母祭り	挙母祭り
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	フラッグ設置期間中アクセス数5%向上（未設置時比較）	フラッグ設置期間中アクセス数5%向上（未設置時比較）	フラッグ設置期間中アクセス数5%向上（未設置時比較）	フラッグ設置期間中アクセス数5%向上（未設置時比較）

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	AED（新設・消耗品交換）事業						
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	—			
②実施予定時期	令和7年4月～令和11年3月						
③具体的内容	商店街地域内設置（1台）のAED（消耗品交換）の補助 ※バッテリー、電極パットの交換が購入後2～3年						
④必要性・目的	AED設置により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の生命の安全配慮が行える。						
⑤ターゲット・コンセプト	【ターゲット】地元住民、来街者 【コンセプト】安心・安全な商店街						
⑥事業費・採算性の説明	事業費 AED本体 459,800円 バッテリー、パッド交換 1台56,100円						
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	商店街の役割として、商業機能以外の「安心安全な環境づくり」も求められているため。						
⑧事業効果	商店街利用者、地元住民及び来街者の安全の確保。						
⑨目標 評価指標 測定手法	耐用年数超過によるAEDの更新を適切に行い、非常時に使用できるよう整備する。						
⑩推進体制	業者委託						
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	—						
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	7年度【1年目】	8年度【2年目】	9年度【3年目】	10年度【4年目】		
	事業	6月 AED本体交換実施		6月 AED消耗品交換			
	予算（千円）	516		57			
	関連計画や事業						
	市補助金の申請見込み	有り		有り			
	目標達成状況	本体、バッテリー、パッド交換		バッテリー、パッド交換等			

4 区域内における不足等業種

① 当商店街（商工会）が掲げる不足等業種

- 喫茶店

-

-

② 上記業種を不足等業種として掲げた理由（簡潔に）

- ・訪れた方や、住民の方々が気軽にゆっくり話ができる場所が少ないため

③ その他参考情報等